

Twitter・メルマガ更新中!!

【Twitter】

【メルマガ】

北海道の教育に関する情報を
随時お知らせしています。



北海道日本ハムファイターズ GM兼SCO

稲葉篤紀さんから 児童生徒の皆さんへの 応援メッセージ!



児童生徒のみなさん、進学、進級おめでとうございます。新しい環境に慣れることは苦勞を伴うかも知れませんが、何事にも焦らず自分のペースで取り組んでいくことが大切だと思います。その中から興味のあること、関心のあるものを見つけてチャレンジし、将来の夢につなげてもらえたら、と期待しています。

学校生活の中では仲間や先生との絆が生まれ、大人になっても当時と変わらぬ信頼関係が続くものです。新型コロナウイルス感染症の影響で勉強や部活動などに制限を受ける状況ではありますが、優しい心をもって周りの人とふれあい、お互い助け合いながら充実した毎日を送っていただくことを心から願っています。



稲葉篤紀

略歴

愛知県出身。1995年にヤクルトスワローズに入団後、2005年に北海道日本ハムファイターズに移籍。
現在、北海道日本ハムファイターズのGM（ゼネラルマネージャー）兼SCO（スポーツ・コミュニティ・オフィサー）を務める。

インターネットを 正しく 利用するために 家庭でも話し合いを!



ICT時代のいま、「情報モラル」が重要です。

令和3年度から小・中学校において1人1台端末が整備され、道立高校においても、令和4年度の入学生から個人端末の持込による1人1台端末の活用（BYOD）が始まります。

また、家庭ではスマートフォンやゲーム機など、インターネット接続が可能な機器の普及が進み、これまで以上に学校と家庭が連携し、子どもたちの「情報モラル」を育むことが求められています。

子どもたちが安心・安全にインターネットを利用できるよう、例えば次の事項について、家庭で話し合い、確認してみましょう。



★ 自分の心や体を守る

- 寝る1時間前からは利用を控えるなど健康面に注意して使うこと
- ネット上には危険な情報を発信している人がいる場合があること など



★ 情報の危険性を理解する

- 自分のIDやパスワードを教えると自分の情報が悪用される危険性があること
- ネット上に発信された情報は世界中の人から見られる可能性があること など



★ 相手を傷つけない使い方をする

- ネット上に他の人の悪口や嫌がることを載せてはいけないこと
- ネット上に許可無く友達の画像等を掲載することは相手を傷つける場合があること など



★ ネット上のルールを理解する

- 自分の作品ではないものを無断で掲載しないこと
- 他人の名前や住所等の個人情報を無断で掲載しないこと など



PICK UP

SNSでの性的被害から子どもを守りましょう!

子どもがSNSを通して、知り合った相手にだまされたり、脅されたりして、子ども自身が裸の写真を撮り、自ら画像を相手に送ってしまう被害が年齢や性別を問わず報告されています。

子どもとSNSの利用ルールについて、家庭で話し合いましょう



絶対に自撮り写真は送らないこと!!

ネットトラブルに関する情報はこちら



PICK UP

「BYOD」とは?

「BYOD」とは、Bring Your Own Deviceの略で「個人が所有する端末を利用すること」を意味します。

道立高校では、令和4年度の入学生から、BYODによる1人1台のパソコンを活用した授業が始まります。

経済的な事情等によりパソコンを用意することが困難な場合は、学校のパソコンを貸与することもできますので、詳しくは右の二次元コードを参照してください。



家庭の経済的な負担を軽減するための制度があります

道では、子どもの将来が生まれ育った環境によって左右されることなく、また、世代を超えて貧困が連鎖することのないよう「北海道子どもの貧困対策推進計画」に基づき、各種施策を実施しています。（計画についての詳細は道のホームページを御覧ください。）
ここでは、就学に関わる家庭の経済的な負担を軽減するための制度について御紹介します。

就学援助

小・中学生対象

小学校・中学校で必要な教育費の支払いが困難な家庭に対して、学用品費、給食費、修学旅行費などを援助します。（※所得制限があります。）

【お問合せ先】
学校又はお住まいの市町村教育委員会



高等学校就学支援金

高校生対象

高校の授業料を支援します。学校が生徒本人に代わって受け取り、授業料に充てます。（※所得制限があります。）

【お問合せ先】
学校



高校生等奨学給付金

高校生対象

高校の教科書費、教材費、通信費、修学旅行費など授業料以外の教育費を支援します。（※住民税非課税世帯、生活保護世帯が対象です。）

【お問合せ先】
学校



特別支援教育就学奨励費

小・中学生特別支援学校生対象

特別支援学校等に就学する幼児児童生徒の通学費など教育費を支援します。（※所得制限があります。）

【お問合せ先】
学校又はお住まいの市町村教育委員会



4月から電子図書館を始めます！

北海道立図書館

学校の調べ学習等で活用できるアイヌ文化やSDGs、防災関係等の書籍のほか、健康・医療等の実用書や事典・辞書類、ビジネスや語学学習等で活用できる教養書など、約3,000冊を利用できます。

道立図書館の利用者カードをお持ちの方は、どなたでもお持ちのパソコン、スマートフォン、タブレットなどからいつでも、どこからでも利用できます。

利用者カードをお持ちでない方はこちらを御覧ください。

使い方3STEP

STEP 1

利用者カードとパスワードを用意！



STEP 2

道立図書館HPの利用者ポータルにログイン！



STEP 3

約3,000冊の中から好きな電子書籍を読むことができます！



道立図書館HP 初めの方へ

『学校における働き方改革』に御理解と御協力をお願いします！

道教委では、教員の子もたちとかかわる時間を増やし、より効果的に教育活動を展開できるよう、教員が心身ともに健康を保ち、誇りとやりがいをもって働くことができる環境の整備に取り組んでいます。

こうした学校における働き方改革の目的と各学校の取組について、保護者や地域の皆様の御理解と御協力をお願いします。



保護者向けリーフレットはこちら→



ICTを活用した学習指導を行っています

国のGIGAスクール構想により、小・中学校において1人1台端末が整備され、道内でもICTを効果的に活用した学習活動が始まっています。

ICT端末を積極的に活用し、オンライン学習に取り組んだ小・中学校の具体的な工夫例をホームページに掲載しましたので、保護者の皆様も是非御覧ください。



【互いの考えを確認しながら、考えを深める様子】



掲載ページはこちら ⇒

新型コロナウイルスに関する情報サイト

道教委では、学校・家庭・地域が連携し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができるよう、道教委のホームページに「新型コロナウイルス感染症に関する情報サイト」を設定し、定期的に更新しています。

是非御覧いただき、家庭での対策などの参考にしてください。



各種相談（問合せ）窓口のご案内

道教委では、学校生活・子育てに関する各種相談窓口を設置しています。



子ども相談支援センターをご利用ください！

- ・子どもや保護者の方が相談できます。
- ・毎日24時間、無料で相談できます。
- ・いじめ、不登校や、学習、進路、友達や先生、家族のことなどを相談できます。

- 家庭の事情で自分の時間がとれない…（ヤングケアラーかもしれない…）
- 自分の性について悩んでいる…
- 性的に嫌な思いをしている（性被害）…



電話相談 0120-3882-56（無料）

メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※返信は数日かかる場合があるので、お急ぎの際は電話相談を御利用ください。

皆様のご意見を
お寄せください

皆様へより良い情報を提供するため、本誌の発行に関する改善点、取り上げてほしい記事、気になる情報など、どんなことでも結構ですので、お気軽に皆様のお声を聞かせてください。お寄せいただいたご意見等は、今後の広報誌発行の参考とさせていただきます。〒060-8544 北海道教育庁総務政策局教育政策課広報広聴係 FAX 011-232-1869 mail:kyoiku.kyosei1@pref.hokkaido.lg.jp